

令和2年度

シニアマネジャー研修 ～ダイバーシティの視点から～

人員削減等により、地方自治体においてはさらに厳しい職場環境となるなか、より効率的に業務を進め、成果を挙げることが求められています。こうしたなか、シニアマネジャー（管理職）には部下の個性や能力に応じた指導を行い、組織全体の力を高め、住民福祉の最大化をめざしていくことや、多様な人々が相互理解し、それぞれが活躍できるダイバーシティ・マネジメントの視点をもって施策を立案していくことが求められています。

今回の研修では、次のポイントについて学び、総合的なマネジメント能力の向上を目指します。

研修の ポイント

- 管理職に求められる役割や能力に関する講義
- 非常時における迅速かつ適切な組織対応に関する講義・演習
- ダイバーシティ時代の組織づくりに関する講義・演習
- 組織マネジメントとコーチング、アンガーマネジメントに関する講義・演習

開催要領

日 程

令和2年10月14日(水)～10月16日(金)(3日間)

場 所

全国市町村国際文化研修所 JR京都駅より湖西線約15分 唐崎駅下車徒歩約3分

対 象

市区町村等の部課長級の職員

3日間全日程をご受講いただける方を対象とします。途中退所や一時帰庁はできませんのでご注意ください。

募集人数

30人 募集人数を大幅に超えた場合は、申込期限後に抽選等をさせていただきますので、予めご了承ください。
なお、受講者の決定については、他の研修、セミナーの申込み・受講の有無にかかわらず、本研修単独で行います。

宿 泊

研修所宿泊棟(宿泊型研修) ※外泊はできません。

経 費

10,850円 左記金額は、研修、宿泊、食事(朝食2回、昼食3回、夕食2回)、資料等にかかる費用です。
なお、事前準備・事前学習にかかる費用は含まれておりません。

申込期限

令和2年9月1日(火)まで

※新型コロナウイルス感染症の影響により、申込期限内での申込みが難しい等がございましたら、ご遠慮なくご相談ください。

申込方法

JIAMホームページ内「研修Web申込みフォーム」からお申し込みください。

[Web申込み]が難しい場合は、受講申込書によりFAXでも受け付けています。

※受講申込書は、JIAMホームページの書類様式集(<https://www.jiam.jp/doc/>)にも掲載しております。

受講決定

受講の可否については、通常、開講日の約1か月前までに通知をお送りしておりますが、新型コロナウイルス感染症の影響により、2～3週間前までの送付とさせていただきますので、ご了承ください。
経費納入方法等の手続きについては、受講決定通知書によりお知らせします。

事前課題

研修受講にあたって、事前課題に取り組んでいただく予定です。詳細は受講決定通知書送付時にお知らせします。

問い合わせ先

公益財団法人 全国市町村研修財団 全国市町村国際文化研修所(JIAM) 教務部

〒520-0106 滋賀県大津市唐崎二丁目13番1号 TEL.077-578-5932 FAX.077-578-5906

[e-mail] kenshu@jiam.jp [ホームページ] <https://www.jiam.jp>

令和2年

10月

14日(水)

11:00~ 入寮受付・昼食

12:30~ 開講・オリエンテーション

13:00~15:35

講義 管理職の役割と責任

早稲田大学政治経済学術院 教授 稲継 裕昭 氏

管理職に必要なマネジメント(自治体におけるリーダーのあり方、組織・職員に対する働きかけ、目標達成のための戦略と戦術の策定・実行、人材の育成など)に関する講義を通じて、シニアマネジャー(管理職)に求められる役割と責任について具体的かつ実践的に学びます。

15:50~17:00

講義 自治体の危機管理 ~東日本大震災に学ぶ事態対応と復興~

特定非営利活動法人医療ガバナンス研究所 理事長(相馬市復興顧問) 上 昌広 氏

東日本大震災で福島県相馬市は津波や原発事故などにより甚大な被害を受けました。このコマでは、相馬市長や幹部職員とともに当時震災対応にあたってこられた上氏から、当時の状況や、混乱の中での自治体の対応などについてご講義をいただき、管理職に求められる危機管理のあり方や心構えについて考えていきます。

17:30~

交流会 夕食を兼ねて、ともに学ぶ受講者同士の親睦(情報交換・交流)を深めます。

9:25~12:00

講義・演習 自治体の危機管理 ~クライシス・コミュニケーションを中心として~

有限会社エンカツ社 代表取締役社長/横浜国立大学非常勤講師/失敗学会理事
宇於崎 裕美 氏

新型コロナウイルス等感染症、自然災害、個人情報漏えい、不正経理、いじめ問題等において、地方自治体の危機管理能力はマスコミや世間から注目されています。そして、実際に危機に直面した際、その被害を最小限に抑えるために「クライシス・コミュニケーション(マスコミへの情報開示を中心とした、事件・事故・災害発生時のコミュニケーション活動)」が重要な役割を果たします。この時間は、クライシス・コミュニケーションにおけるリーダーの役割と危機管理の基本的な考え方について学び、ミニ模擬記者会見演習を体験します。

13:00~17:00

講義・演習 組織マネジメントとリーダーシップ

株式会社宙 代表取締役 栗栖 佳子 氏

組織経営や部下のやる気を引き出すために必要となる組織マネジメントやコミュニケーションの能力について、コーチングの理論・実習を交えて学びます。また、自分自身のストレス(イライラ、怒りの感情)を正しく理解し、コントロールする「アンガーマネジメント」の考え方についても学びます。

9:25~14:10

講義・演習 ダイバーシティ時代の組織づくり

株式会社ICB 代表取締役 瀧井 智美 氏

人の多様性を活かし、組織力向上に繋げるための「ダイバーシティ・マネジメント」の意義や重要性について学び、また職場内における多様な価値観や考え方に対して、相互理解を深めていくグループワーク(クロスロードダイバーシティ編)を通して、ダイバーシティに対する理解を深めていきます。

14:10~14:40

ふりかえり、研修アンケート記入、閉講

令和元年度研修受講者の声 ~研修アンケートから~

- 21世紀型の管理職へと変化していかねばと改めて考えさせられた。
- 多様性の重要性、面白さを多角的に理解できた。
- マネジメント手法に明確な筋道を見つけることができた。
- 管理職として、自分の言動に伴い発生する影響範囲の大きさや責任の重さを認識し、自覚することができた。

● 研修内容については、都合により変更になることがありますので、予めご了承ください。なお、研修についての最新情報は、JIAMホームページをご覧ください。

JIAMメールマガジンのお知らせ

当研修所では、メールマガジンを発行しています。各研修に関する最新情報などを定期的にお知らせします。ぜひご登録ください。読者登録は、JIAMホームページで受け付けています。